



二葉幼稚園

園のたより

2026年



2月の聖句 わたしがあなたがたを愛したように互いに愛し合いなさい

ヨハネによる福音書15章12節

2月さんびか

しゅ われを あいす

こどもさんびか 35

つながりあう/豊かになる



園庭の隅に今年も水仙が咲き始めました！春、子ども達の虫探しから始まり、時には雑草(という草はないんだけど)と勘違いされてひっこ抜かれるこもしばしば。その度に「あ～水仙大丈夫かな」とハラハラドキドキするのですが…強い！踏まれても引っこ抜かれそうになっても、厳しい暑さや寒さをも耐え忍び、香り豊かな“春”を告げます。

さて、園内で年6回発行している【ふふふのふたば～ほのぼのより～】(各エピソード)
今回は年度末を迎え、クラスの補助の先生達からの「ふふふ」をお届けします。

3学期から☆ちゃんが仲間入り、嬉しいいっぱいの年少ことり組。「お名前は？」
「一緒にしよ！」等いつも優しく声をかける子ども達。仲良くなりたくてグイグイ顔を近づけます。一方まだまだドキドキが隠せない☆ちゃん。そんなある日の外遊び。かくれんぼをしていると☆ちゃんが「鬼やる！」と自ら言って▽君と手を繋いで一緒に友達を探す姿が…！少しずつ友達との関わりもてきて、寒い季節に心温まるひと時でした！

続いて年少つくし組。1月の誕生日感謝礼拝が終わり、保育室に戻っておやつ(田作りにちなんだ小魚)を食べながらの一コマ。❀ちゃんが「この小さなお魚、どうやって捕ったんだろうね？」✿君「海にこうやって潜ったんかなぁ？」♡ちゃん「網でこうやって捕ったのかなあ？」と次々と想像が膨らみ、どんどん会話が弾みました！すみれ組(年中)になったら取組む「こども会議」が今から楽しみ～！な姿にふふふ。

次は年中すみれ組。毎日、様々なゲームを楽しんでいます。わらべ唄遊びも子ども達は大好きです。「あぶくたった」は鬼役に「何の音？」と尋ね「お化けの音！」で皆が逃げます。2人ずつ鬼になった子ども達は「何の音にする？」とコソコソ相談。色々な音がありましたよ。風・足音・車・お料理の音などなど。友達との言葉のやりとりも楽しきの一つです。こんな経験が劇遊びにも繋がっていくかな？と楽しみにしています。

最後は年長ひかり組。ひもゴマを回せるようになった❀ちゃん。「披露したい」と皆が座るサークルの真ん中でいざ挑戦！視線が一つに集まると…緊張…。1回目あ～残念！その様子にすぐさま反応した⚽君。「きっと円が狭いんやわ！」「皆の足も邪魔だよ！」と…。すかさず全員が足を椅子の上にあげ、❀ちゃんを見守ります。すると大成功！大きな拍手が沸き起こり、友達を思う温かい空気に包まれたのでした！

水仙のように見えない土の中でしっかり根を張り、繋がりあって、いつのまにかたくましく豊かに育ちあう子ども達。自然体で互いに愛し合う姿に神さまの微笑みが。【園長】